

【固定資産
評価委員会委員】



川佳枝氏
(関地区)

【提案理由】
委員1名について、令和2年9月11日任期満了となるため、その後任を任命するもの。
(任期は令和2年9月12日から令和5年9月11日まで)

【人権擁護委員】



高橋富美氏
(横川地区)

【提案理由】
現委員の任期満了に伴い、その後任を推薦するため。
(任期は令和3年1月1日から令和5年12月31日まで)



山田道子氏
(湯原地区)

【選挙管理委員】



中川光子氏
(関地区)

【提案理由】
現委員の任期満了に伴い、その後任を推薦するもの。
(任期は令和2年9月30日から令和6年9月29日まで)



猪狩富幸氏
(湯原地区)

【選挙管理委員補充員】



小川良範氏
(横川地区)



佐藤光雄氏
(滑津地区)

- ・神尾 重行氏 (峠田地区)
- ・鈴木 雄治氏 (関地区)
- ・高橋 博司氏 (長老地区)
- ・斎藤 武夫氏 (干蒲地区)

監査委員意見書 (抜粋)

令和元年度の決算審査に当たりましては、法令に定められた権限と責任において、誠実かつ厳正に審査いたしました結果、審査に付された各会計の決算書等の計数は正確であり、その内容についても全般的に適正妥当なものと認めました。

はじめに、昨年度末に発生した新型コロナウイルスは現在も感染者は拡大傾向にあり一日も早い収束を願うものであります。

また、令和元年10月に発生した台風19号による本町の被害に対し早期復旧に向けた事業の推進により短期間で復旧が図られております。

南蔵王やまびこの森関連工事については、町の均衡ある地域活性化につながるものと期待できます。

簡易水道事業においては、給水エリア住民の飲料水の安定供給が以前に増して可能になるものであります。

七ヶ宿町小中学校普通教室冷房設備設置工事が完成し、児童、生徒の熱中症予防対策と併せて、健康で快適に学習できる空調環境が図られております。

滞納整理については、引き続き滞納整理本部を中心にして積極的な滞納整理に努められるよう要望します。

計画の最終年度となった「第1期ふるさと創生総合戦略」は、実施した施策や事業の検証と改善を図りながら更なる地域の活性化につなげていただくようお願いします。

本町は財政健全化判断比率からも読み取れるとおり健全な財政運営がなされておりますが、本年度からスタートした「第6次七ヶ宿町長期総合計画」並びに「第2期七ヶ宿ふるさと創生総合戦略」に併せて、見直し予定の「七ヶ宿町過疎地域自立促進計画」の樹立に向けては町民福祉のさらなる向上を目指し、多様化する行政需要に的確に対応し、将来に渡って自立可能な行政運営が行われることを要望いたします。

代表監査委員 渡部 孝志
監査委員 武藏 重幸

決算特別委員長審査結果報告書

令和元年度七ヶ宿町一般会計決算外8特別会計が決算の審査に付託され、全般的な事項及び内容について詳細に審査の結果いずれも妥当なものと認め、全員一致で認定することに決定致しました。

町税等の滞納については今後も情報を共有し、職員一丸となって滞納整理に当たっていただきたい。また、「第1期ふるさと創生総合戦略事業」により建設された各施設においては、計画時の目的に沿い、町内外者の利用促進とPRの充実を図り、なお一層の堅実な行政運営を図られるよう要望する。

更に、「南蔵王やまびこの森キャンプ場」はコロナ渦の中7月にオープンし、気軽に楽しめるキャンプが観光産業の創出と交流人口の拡大を図る施設としてその機能を十分に発揮されるよう鋭意努力されることを希望し委員長の報告といたします。

決算特別委員会 委員長 梅津 政志